

丸尾山砥石の顕微鏡画像(6)

砥石表面で観察できる微化石（主にコノドント）を顕微鏡写真撮影したものです（標本は砥取家様に所蔵です）。歯状の構造を持つものがコノドント，黒い痕跡のようなものは生物の炭素分と考えられます。

大きさは数分の1ミリメートル程度です。

丸尾山砥石に見られる微化石の例





